

# 豊津地区まちづくり事業計画 (第2次豊津地区コミュニティプラン)

令和6年度～10年度

[概要版]



令和6年3月

豊津地区まちづくり委員会

## 豊津地区まちづくり事業計画 (第2次豊津地区コミュニティプラン) について

地域の「つながり」「地域力」が低下する中、地域の現状や課題を洗い出し、地域をどうしていったら良いかを住民自らが考え、将来の目標像を描き、その達成手段を計画としてまとめた『豊津地区コミュニティプラン』を令和2年度に作成しました。

その計画期間が令和5年度で終了するため、これに続く第2次コミュニティプランを今年度作成しました。

作成に当たり、前プランの内容を評価し、事業の見直し等を行いました。

特に事業の実施主体が不明確なものがありましたので、豊津地区におきましては、第2次コミュニティプランの実施主体を「豊津地区まちづくり委員会」とし、明確化しました。従いまして当地区では「豊津地区まちづくり事業計画」をメインの名称にして、第2次コミュニティプランを作成しました。

豊津地区まちづくり事業計画の事業年度は令和6年度から10年度の5か年となっています。計画の中で目指す地域の将来像は5年後よりもっと先の姿だとは思いますが、この5か年で一歩でも将来像に近づけるようにまちづくり事業を展開していきますので、地域の皆様のご協力をお願いします。

## 豊津地区の沿革

豊津地区は鹿嶋市の西の玄関口に位置し、古来より鹿島神宮の参詣者は地区内大船津に在る「西の一の鳥居」から鹿島詣でとなり、昭和4年に神宮橋が出来るまでは、船着場（港）として賑わっておりました。

鹿嶋市の旧鹿島町地区は昭和30年代に始まった鹿島開発によって大きく変貌しましたが、豊津地区は建造物等ハード面では比較的变化が無い地区でした。しかしソフト面では、他地区同様変化がありました。産業はそれまで稲作を中心とした農業が主でしたが、鹿島開発により就労先が増え、第一次産業から第二次、第三次産業中心へ就業構造も変化し、それに伴い住民のライフスタイルも変化してきました。

地理的特徴としては、北浦、鰐川を挟んで潮来市と向かい合い、東京方面からの当市への入口となっており、既に取り壊されたものを含めると神宮橋は三度架けられています。また、JR鹿島線の鉄橋も当地区に架けられており、市西側の顔となっている地区です。

地区内には一級国道の51号線と県道須賀北埠頭線（通称：産業道路）の交差点もあり、交通の要所となっています。しかし、公共交通機関がほぼ無く、買い物や通院等出かけるためには自動車が必要で、自動車を利用できない高齢者などには不便なところになっています。

100年以上の歴史を持つ豊津小学校は、豊津公民館とともに地域の中心的シンボルです。全学年1クラスの小さな規模ですが、幼少期に6年間一緒にいることで深い絆をつくり、地区のまとまりに一役買っています。現在豊津小学校の児童数は減少の一途をたどっており、存続の危機にあるといっても過言ではなく、今後豊津地区コミュニティへの影響が懸念されます。

# 目指す地域の将来像

豊かな自然環境に心豊かな人々、  
現在も未来も住みたいまち  
「豊津」

## テーマ別 将来像・活動方針

市民憲章

豊かな自然を愛し 水と緑の美しいまちにしよう

1

自然環境・景観

将来像

湖水を橙に染めながら夕日が沈むまち「豊津」

活動方針

風光明媚な北浦・鰯川の水質を改善し、水辺環境を護ろう

既に取り組んでいること

- ・霞ヶ浦浄化キャンペーン  
北浦一周サイクリング
- ・とよつキッズ（ホテル見学会）

今後見直しや新たに取り組む必要があること

- ・豊津クリーン（見直し）
- ・簡単な食用廃油処理（見直し）





市民憲章

歴史と伝統に誇りをもち 薫り高い文化のまちにしよう

2

歴史文化・教育

将来像

郷土を愛する子どもを育てる文化のまち「豊津」

活動方針

大人から子どもへ歴史や伝統を継承し、郷土愛を育もう

既に取り組んでいること

- ・とよつキッズ
- ・とよつかるた大会
- ・とよつまつり
- ・楽学セミナー・男の料理教室・地域写真展

今後見直しや新たに取り組む必要があること

- ・とよつかるたを使った地域の歴史と伝統の継承(見直し)



市民憲章

スポーツに親しみ 健康で明るいまちにしよう

3

健康・スポーツ

将来像

心も身体も健康で長生きできるまち「豊津」

活動方針

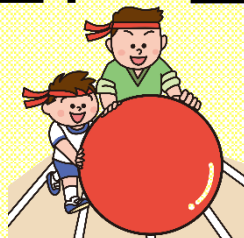
健康維持・増進へとりあえず一歩を踏み出す機会をつくり、健康意識を高めよう

既に取り組んでいること

- ・とよつふれあい運動会
- ・豊津ハイキング
- ・高齢者スポーツ大会
- ・レッツウォーキング

今後見直しや新たに取り組む必要があること

- ・ソフトボールに限らず気軽にできるスポーツ大会(見直し)
- ・健康講座、実践活動(エンジョイスポーツ、スポーツ健康教室)(見直し)



市民憲章

お互いの立場を尊重し 思いやりの心で住みよい  
まちにしよう

4

福祉・防災

将来像

誰もが安心して暮らせるまち「豊津」

活動方針

自助を支える互助(近隣の助け合い、知人、ボランティア等の  
支援)機能を充実させよう

既に取り組んでいること

- ・ 防災避難訓練の実施
- ・ うらら会への支援
- ・ 地域安全点検
- ・ 豊津小サポート・児童の見守り

今後見直しや新たに取  
組む必要があること

- ・ 防災・防犯組織の強化と機能  
の充実(新規)



市民憲章

みんなで力を合わせ 潤いと活力のあるまちにし  
よう

5

自治・産業

将来像

まちづくり委員会活動が活力を生むまち「豊津」

活動方針

まちづくり委員会活動の見える化をさらに進め、委員会  
への参加を促進、持続可能な運営を図ろう

既に取り組んでいること

- ・ 広報紙やSNSを活用した情報  
発信

今後見直しや新たに取  
組む必要があること

- ・ まちづくり活動の見える化(見直し)
- ・ まちづくり委員の担い手育成(見直し)
- ・ ICTを活用した会議の開催(新規)
- ・ 地域住民が集い交流の場となる公民  
館(見直し)



## 数字で見る豊津

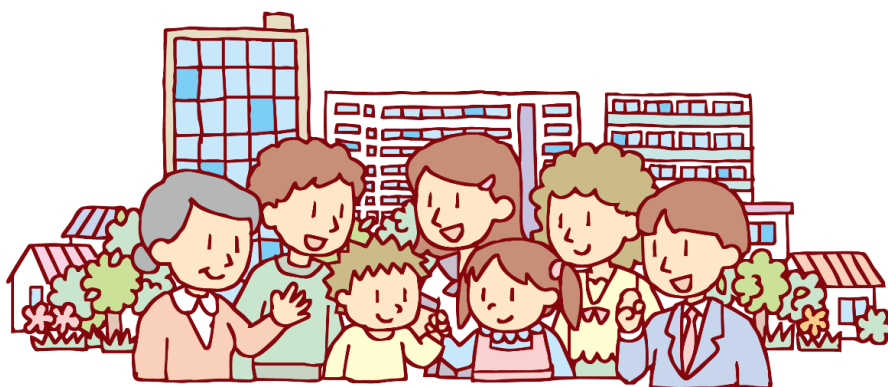
- 人口 1,151人(男568人、女583人)

年齢別構成

0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～89	90～99	100～	合計	(歳)
45	77	82	114	116	151	195	204	126	41	0	1,151	(人)
3.9	6.7	7.1	9.9	10.1	13.1	16.9	17.7	11.0	3.6	0.0	100.0	(%)

- 世帯数 448世帯
- 高齢化率(65歳以上) 41.4% 476人(男207人、女269人) 市全体32.3%
- 高齢者一人世帯数 27世帯
- 豊津小学校の児童数 30人
- 自治会の数 5区(大船津新田区、大船津第一区、第二区、第三区、爪木区)
- 自治会加入率 60.5% 市全体43.5%

(令和5年4月1日現在)



豊津地区まちづくり事業計画  
(第2次豊津地区コミュニティプラン)

豊津地区まちづくり委員会